

第65回南極輸送問題調査会議

次期砕氷艦「しらせ」の建造状況



平成20年6月19日(木)

防 衛 省

1 「しらせ」命名・進水式



写真出典：防衛省ホームページ

平成20年4月16日
ユニバーサル造船 舞鶴事業所において

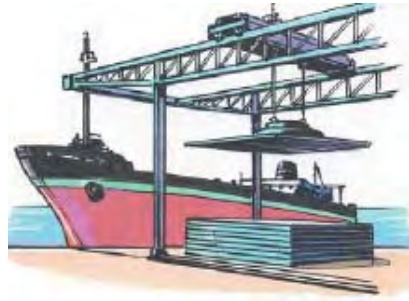
2 「しらせ」工程線表

5月30日現在

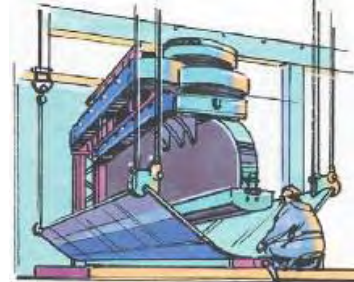
項目	17Fy			18Fy												19Fy												20Fy												21Fy																										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6																								
概要	○契約															◎起工															▽ブロック搭載開始 ▽主機搭載 ○軸心見通し												△進水												◆第1回入渠 ◆第2回入渠 ○主機機動 ◆第3回入渠 ◆第4回入渠 ○確認運転						●引渡し(就役)					
詳細設計	← 詳細部分(詳細構造、詳細配置、装備品等)の検討・図面作成、承認 / 各種装備品等の試験方法の検討 →																																																																	
船殻工事	← 船殻工事(小組→大組→ブロック搭載)、ぎ装品搭載準備、構造関係の検査 →																																																																	
船体艙装工事	← 先行ぎ装(一部の装備品)、大型ぎ装品搭載、航空関連ぎ装 → 居住区ぎ装、諸試験、海上公試 →																																																																	
機関艙装工事	← 機械室ぎ装、推進軸、プロペラぎ装 → 諸試験、係留公試及び海上公試 →																																																																	
電気艙装工事	← 電纜、発電機、推進電動機、配電盤等ぎ装 → 諸試験、調整試験及び海上公試 →																																																																	
観測装置 装備工事	← 観測器材関連ぎ装 → 調整試験及び海上公試 →																																																																	
航海光学 装備工事	← ジャイロコンパス、測深儀等ぎ装 → 調整試験及び海上公試 →																																																																	
通信情報 装備工事	← 無線機装置、送受信装置、空中線ぎ装 → 調整試験及び海上公試 →																																																																	
電測装備工事	← レーダー通信装置、レーダー用電子機器、電纜敷設 → 調整試験及び海上公試 →																																																																	

3 船舶建造の流れ

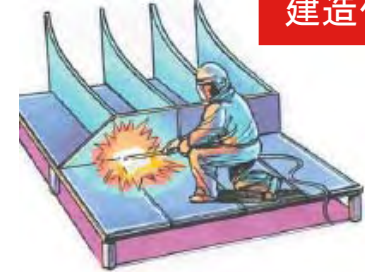
現段階での17AGB建造作業



①鋼材発注・受領

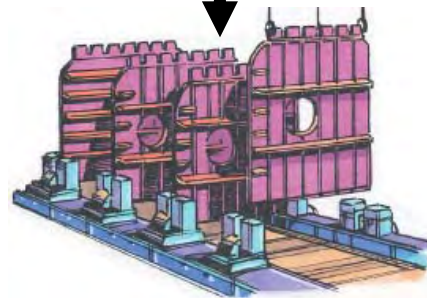


②鋼材加工

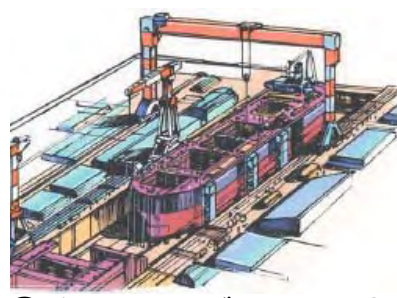


③小組み

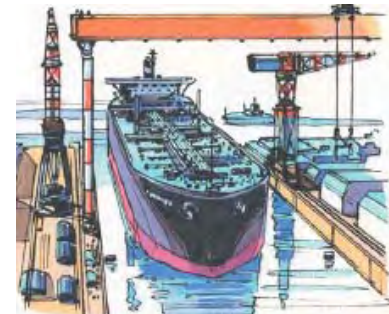
建造契約



④大組み・ブロック組立



⑤ドックへのブロック搭載
主機／推進軸艀装



⑥進水



詳細設計及び各種検討
(極地研・防衛省・造船所)

材料・寸法等決定

艀装品
詳細仕様決定

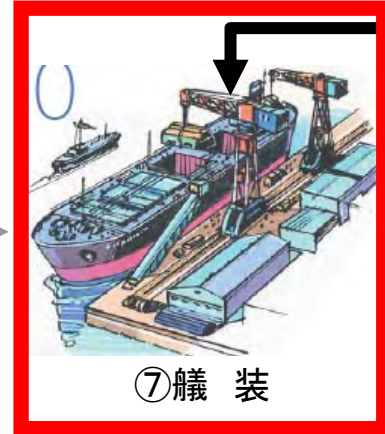
官給・発注



艀装品発注・受領

(一部ぎ装品搭載)

(ぎ装品搭載)



⑦艀装



⑧海上公試・就役

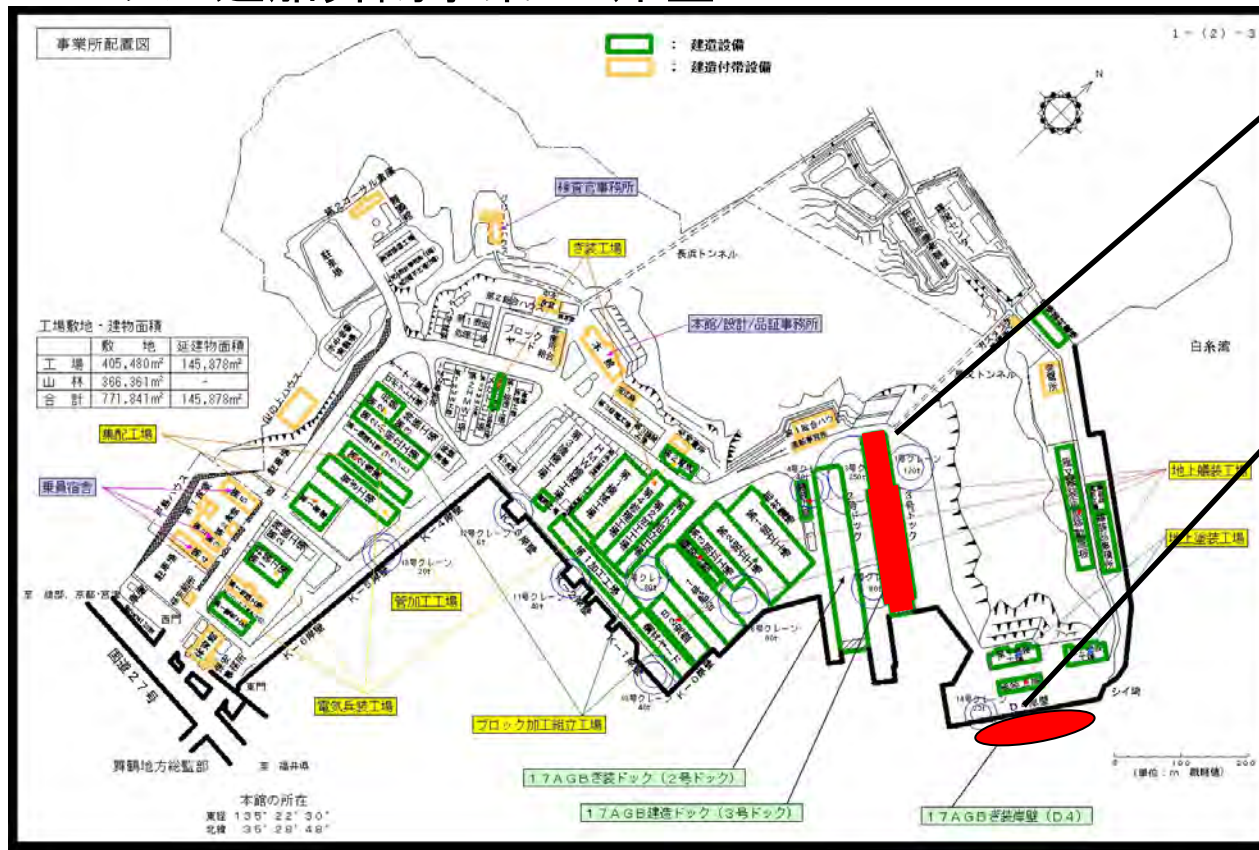
4 「しらせ」建造状況(その1)

1 現在の状況

- (1) 船体構造ブロックの搭載終了し、進水
- (2) 岸壁において艀装中

2 艀装岸壁

ユニバーサル造船舞鶴事業D4岸壁



3号ドック
(ブロック搭載)

D4岸壁
(ぎ装工事)

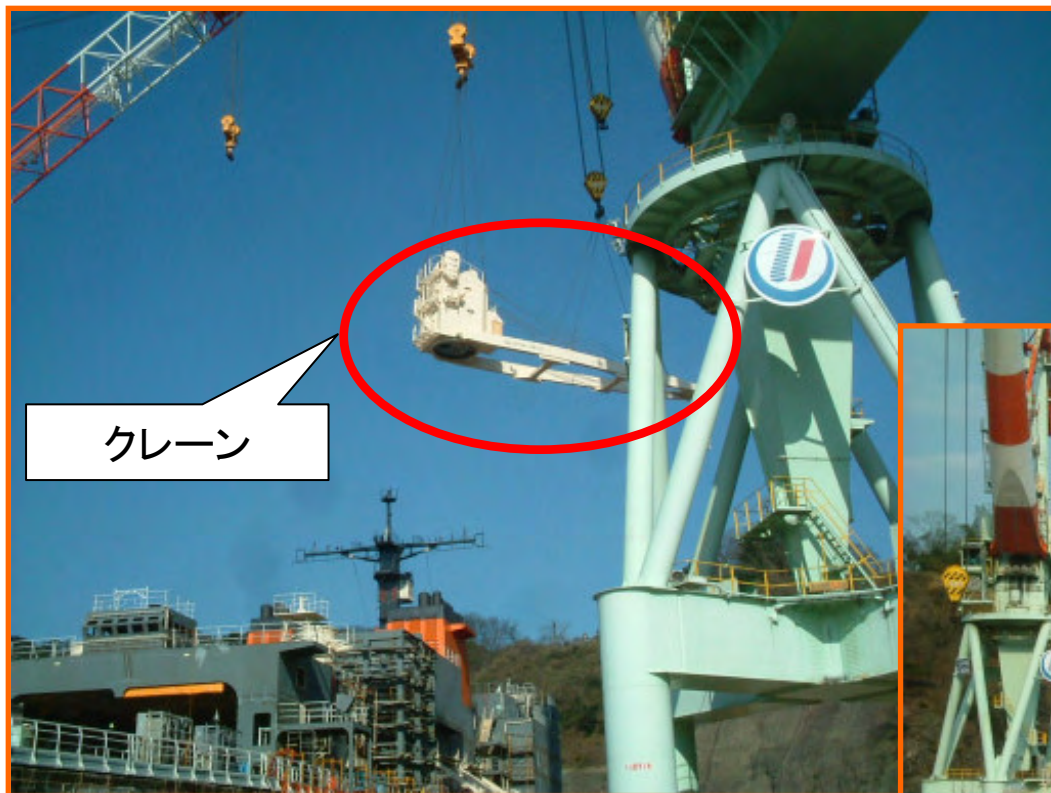
5 「しらせ」建造状況(その2)

船体構造ブロックの搭載終了(2月19日)



6 「しらせ」建造状況(その3)

クレーンの搭載(3月25日)



7 「しらせ」建造状況(その4)

進水直前(4月14日)の様子



8 「しらせ」建造状況(その5)

進水式(4月16日)



CH-101型航空機の準備状況について



CH-101型航空機の準備状況について

年度		19年度						20年度						21年度																		
月		9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
航空機製造状況等	1号機	▼ 9/29 納入 ▼ 10/2 領収空輸 (川崎重工業岐阜工場→岩国航空基地)																														
	2号機							川崎重工業において製造中						▼ 6/30 契約納期																		
試験等計画		性能試験						▼ 3/27 部隊使用承認						第51次行動																		
		運用試験						各種訓練、発着艦運用試験等																								

性能試験: 取得した航空機が要求性能に適合し、かつ、使用目的に適合するか否かについて評価するために行う試験

運用試験: 航空機の有効な運用法の開発に資するための資料を得るために行う試験

部隊使用承認: 航空機の部隊使用について防衛大臣の承認を得ること

要求性能要約

- 物資量約650tを2機のヘリコプターにより昭和基地へ空輸できること。
- 3t以上の物資を搭載し、約140マイルを輸送した後、無給油で発進地に帰投できること。
- 1梱包の最大寸法約1.8m(幅)×1.4m(高さ)×5m(長さ)が機内搭載可能であること。

幅・高さが限定できる機内搭載物の最大長は6.4mであること。
- スリング輸送は、重量2t以上が可能であること。
- ヘリクレーンの用法においては、重量4t以上の運用が可能であること。
- 着陸時の最低地上高は、33cm以上であること。
- ランプドア、カーゴドアが装備されていること。